

参考文献 (著者、編集代表名の五十音順による)

一、テキスト、事典、辞典、注釈書

1. 青木生子等校注『新潮日本古典集成第6回一万葉集1』東京：新潮社、1976
2. 青木生子等校注『新潮日本古典集成第21回一万葉集2』東京：新潮社、1978
3. 青木生子等校注『新潮日本古典集成第41回一万葉集3』東京：新潮社、1980
4. 青木生子等校注『新潮日本古典集成第55回一万葉集4』東京：新潮社、1982
5. 青木生子等校注『新潮日本古典集成第66回一万葉集5』東京：新潮社、1984
6. 大野晋等編『岩波古語辞典補訂版』東京：岩波書店、2004
7. 小沢正夫等校注・訳『新編日本古典文学全集 11—古今和歌集』東京：小学館、1994
8. 片桐洋一『歌枕歌ことば辞典増訂版』東京：笠間書院、1999
9. 片桐洋一『古今和歌集全評釈』東京：講談社、1998
10. 窪田章一郎『和歌鑑賞事典』東京：東京堂、1970
11. 窪田空穂『古今和歌集評釈（上）（下）』東京：東京堂、1937
12. 小島憲之等校注・訳『新編日本古典文学全集 6—万葉集 1』東京：小学館、1994
13. 小島憲之等校注・訳『新編日本古典文学全集 7—万葉集 2』東京：小学館、1995
14. 小島憲之等校注・訳『新編日本古典文学全集 8—万葉集 3』東京：小学館、1995
15. 小島憲之等校注・訳『新編日本古典文学全集 9—万葉集 4』東京：小学館、1996
16. 上代語辞典編修委員会『時代別国語大辞典上代編』東京：三省堂、2002

17. 新村出編『広辞苑第五版』東京：岩波書店、1998
18. 竹岡正夫『古今和歌集全評釈（上）（下）』東京：右文書院、1976
19. 寺田純子『新編和歌の解釈と鑑賞事典』東京：笠間書院、1999
20. 中田祝夫等編『古語大辞典コンパクト版』東京：小学館、1983
21. 中村幸彦等編『古語大辞典第四巻』東京：角川書店、1994
22. 中村幸彦等編『古語大辞典第五巻』東京：角川書店、1999
23. 松田武夫『新釈古今和歌集（上）』東京：風間書房、1968
24. 松田武夫『新釈古今和歌集（下）』東京：風間書房、1975
25. 松村明監修『大辞泉増補新装版』東京：小学館、1998

二、 研究書

1. 伊藤博『万葉集の歌群と配列（上）』東京：塙書房、1990
2. 菊地靖彦『古今的世界の研究』東京：笠間書院、1980
3. 小町谷照彦『古今和歌集と歌ことば表現』東京：岩波書店、1994
4. 鈴木宏子『古今和歌集表現論』東京：笠間書院、2000
5. 田中常正『万葉集より古今集へ—古今集恋歌の読人知等ずの歌の構成』東京：笠間書院、1987
6. 田中常正『万葉集より古今集へ第2—六歌仙・編纂者の恋歌の構成』東京：笠間書院、1989
7. 田中常正『万葉集より古今集へ第3—恋の心情の進展とその歌の配列』東京：笠間書院、1998
8. ツベタナ・クリステワ『涙の詩学』名古屋：名古屋大学出版会、2001
9. 増田繁夫等編『古今和歌集研究集成第1巻—古今和歌集の生成と本質』東京：風間書房、2004
10. 増田繁夫等編『古今和歌集研究集成第2巻—古今和歌集の本文と表現』東京：風間書房、2004
11. 増田繁夫等編『古今和歌集研究集成第3巻—古今和歌集の伝統と評価』東京：風間書房、2004

12. 松田武夫『古今集の構造に関する研究』東京：風間書房、1965
13. 吉田達『伊勢物語・大和物語—その心とかたち』福岡：九州大学出版会、1988

三、 研究論文

1. 石原昭平「小野小町—恋多き女」(『國文學解釈と教材の研究—特集古代文学にみる人間像』第52巻11号、東京：学燈社、1987)
2. 小沢正夫「夢みる謎の女」(『短歌』第36巻13号、東京：角川書店、1989)
3. 片岡智子「歌ことば〈おのがきぬぎぬ〉考」—歌語〈きぬぎぬ〉の探求—(『講座平安文学論究第17輯』、東京：風間書房、2003)
4. 片桐洋一「古今集の表現の本質」(『古今和歌集研究集成第1巻—古今和歌集の生成と本質』所収、東京：風間書房、2004)
5. 片桐洋一「百人一首の魅惑」(『國文學解釈と教材の研究—特集辻邦生 現代のロマネスク』第26巻16号、東京：学燈社、1981)
6. 上田三四二「愛の詞華集」(『國文學解釈と教材の研究—〈愛〉の古典文学—男と女』第26巻5号、東京：学燈社、1981)
7. 久保木哲夫「百人一首諸説集成」(『國文學解釈と教材の研究—藤原定家と百人一首』第26巻16号、東京：学燈社、1981)
8. 久保田淳「歌語・歌枕事典」(『國文學解釈と教材の研究—歌・歌ことば・歌枕』第34巻13号、東京：学燈社、1989)
9. 久保田淳「百人一首ことばの手帖」(『國文學解釈と教材の研究—小倉百人一首』第37巻1号、東京：学燈社、1982)
10. 草野隆「歌語、歌枕事典」(『國文學解釈と教材の研究—歌・歌ことば・歌枕』第34巻13号、東京：学燈社、1989)
11. 近藤みゆき「諸説整理・古今和歌集名歌解釈」(『國文學解釈と教材の研究—古今和歌集—いま何が問題か』第40巻10号、東京：学燈社、1995)
12. 小嶋菜温子「恋歌とジェンダー—業平・小町・遍照」(『國文學解釈と教材の研究—恋歌—古典世界の』第41巻12号、東京：学燈社、1996)
13. 小林世津子「小野小町—恋歌の中の小町—」(『昭和学院国語国文学第18号』、千葉：昭和学院短期大学国語国文学会、1985)
14. 鈴木日出男、「古今集の比喩」(『古今和歌集研究集成第2巻—古今和歌

- 集の本文と表現』所収、風間書房、2004)
15. 鈴木日出男「和歌の表現における心物対応構造」(『古代和歌史論』所収、東京：東京大学出版会、1990)
 16. 鈴木宏子「古今集の恋歌」(『古今和歌集研究集成第2巻—古今和歌集の本文と表現』所収、東京：風間書房、2004)
 17. 鈴木宏子「〈待つ〉考」(『和歌文学論集 2—古今集とその前後』所収、東京：風間書房、1994)
 18. 田中喜美春「古今和歌集」(『研究資料日本古典文学第6巻—和歌』所収、東京：明治書院、1995)
 19. 中川正美「諸説整理・古今和歌集名歌解釈」(『國文學解釈と教材の研究—古今和歌集—いま何が問題か』第40巻10号、東京：学燈社、1995)
 20. 藤井貞和「古今集の心と詞」(『古今和歌集研究集成第1巻—古今和歌集の生成と本質』所収、東京：風間書房、2004)
 21. 平沢竜介「古今集の時間」(『古今和歌集研究集成第2巻—古今和歌集の本文と表現』所収、東京：風間書房、2004)
 22. 部矢祥子「百人一首ことばの手帖」(『國文學解釈と教材の研究—小倉百人一首』第37巻1号、東京：学燈社、1992)
 23. 増田繁夫「古今集と貴族文化」(『古今和歌集研究集成第1巻—古今和歌集の生成と本質』所収、東京：風間書房、2004)
 24. 松本真奈美「百人一首ことばの手帖」(『國文學解釈と教材の研究—小倉百人一首』第37巻1号、東京：学燈社、1992)
 25. 森朝男「闇のうつつ—縁語の構図」(『相模国文』第12号、神奈川：相模女子大学国文研究会、1985)
 26. 森本治吉「万葉人の世界観—デーモンと夢について」(『國文學解釈と教材の研究—特集万葉集の生活の探求』第9巻4号、東京：学燈社、1964)
 27. 山田洋嗣「歌語、歌枕事典」(『國文學解釈と教材の研究—歌・歌ことば・歌枕』第34巻13号、東京：学燈社、1989)
 28. 和辻哲郎「万葉集の歌と古今集の歌との相違について」(『和辻哲郎全集第4巻』所収、東京：岩波書店、1962)